

学校名 鴻巣市立吹上北中学校
所在地 鴻巣市鎌塚550
電話 048-548-0081

1 本校の概要

本校は今年度創立30周年を迎えた。鴻巣市の北東部に位置し、田園地帯に囲まれた緑豊かな学校である。『夢に向かって学び、鍛える心豊かな生徒－夢・学・怨－』を学校教育目標に掲げ、日々の教育活動に取り組んでいる。学校行事が盛んなことが本校の特徴である。豊かな自然の中で生徒達は学習活動や部活動、行事などに積極的に取り組んでいる。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

読書活動の充実と読書環境の整備

(2) 実践の概要

ア 朝の読書活動

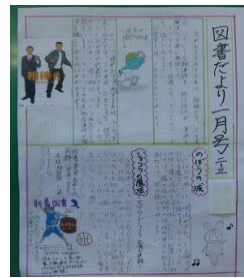
毎朝始業前に10分間の「朝読書」を実施している。全校が一斉に静まる時間であり、一日の学校生活の始まりに落ち着きをもたらしている。生徒たちは登校すると自主的に本を取りだし読み始める。休み時間などに続きを読んでいる姿もよく見られ、読書の習慣が定着してきている。



イ 図書委員会による活動

図書委員会では、毎月の「図書館だより」やポップカードで各先生のおすすめの本や新着本を紹介している。生徒の興味を引くために「図書館だより」はカラーコピーをして、各クラスに掲示をしている。ポップカードは特設コーナーを設け、紹介する本と一緒に並べ、生徒の目に届きやすいように工夫している。新規購入図書に関して

は、全校生徒にアンケートを取り、結果を図書委員会で集計して検討を行った。



ウ 校長室前文庫・学級文庫の設置

校長室前には校長推薦の図書が置いてあり、いつでも自由に借りられるようになっている。また、教室にも学級文庫を設置し、いつでも本が身近にある環境を整えている。



エ 図書ボランティアさんとの連携

月に1回、図書ボランティアさんに、図書室の整備を行っていただいている。新着本の登録や配列などを整備していただき、活用しやすい図書室づくりを進めている。

3 成果と今後の課題

朝読書の取組や図書委員会の活動、他の教職員の協力もあり、生徒の読書意欲は向上し、図書室の利用も増えつつある。特に朝読書は落ち着いた学校生活のスタートには欠かせないものになっている。

今後の課題としては「図書室利用率の向上」が挙げられる。「読書コンクール」を行ったり、システムを利用して生徒の読書傾向や利用状況を把握し、生徒の興味関心のある本をそろえるなど、図書室利用率の向上に努めたい。また、各教科の授業でも学校図書館を積極的に利用してもらえるように、呼びかけを継続していきたい。